

市庁舎の整備でお出かけワークショップしました

美濃加茂市では、市庁舎を整備するにあたり基本構想を策定中です。その基本構想に反映する意見として、市民ワークショップとお出かけワークショップを行いました。

弊社は、お出かけワークショップを担当しました。

☆お出かけワークショップとは？

市民ワークショップは、無作為抽出の市民の方から参加を募り、4回にわたってワークショップを行います。

お出かけワークショップは、市民の中でも特にヒアリングが必要と思われる様々なステークホルダーの方のところへお出かけして、市庁舎に関するご意見をいただくというものです。自治会長連合会、働く世代、中高生、外国籍の方、障がいのある方に集まっていただきました。

☆中高生のお出かけワークショップでは

午前中にまちあるき（と言っても、市庁舎についての意見を集めるということでしたので、分散している庁舎や駅、図書館、体育館などを実際にあるきました）をし、午後から30年後の美濃加茂市を考え、そのために庁舎がどのような機能があればいいのか？を考えました。

大人よりも、よく観て考えているなあという意見がたくさん出ました。改めて中高生のすばらしさに触れました。

☆その他のお出かけワークショップでは

それぞれの立場から、いろいろなご意見をいただきました。言われてみればそうなのですが、普段は通り過ぎてしまうことがたくさんご意見として出てきました。

やはり、それぞれの立場の方からのご意見をいただいておりますのは重要なことでした。これらの貴重なご意見を反映していただいて、来庁する人々の使い勝手が良くなると、市民にとっても職員にとってもストレスの少ない場になっていくのではないかと想像できました。



☆いろいろな方が使うのが市庁舎なのだ改めて感じました。それぞれの立場からのご意見をいただいております、本当に良かったと思えました。心のバリアも少なくなるような、心優しい建物になってほしいなあと思ひながら、ワークショップを進めました。